

# みどり公園

2021  
春  
Vol.16



鴨川みずべの里（親子ザリガニ釣り体験）



## 公益財団法人 さいたま市公園緑地協会

「鴨川みずべの里」は、鴨川の旧河道を利用してつくられた公園です。

周辺には、現在も多くの野鳥や魚などが生息しており、園内には、クヌギ・コナラ・ハンノキ・サクラ等の樹木や様々な野草が100種類以上生育しています。

写真は、毎年行っている自然観察教室「親子ザリガニ釣り体験」の様子です。当協会では公園を舞台に、自然と触れ合う実体験をとおして、環境について楽しく学んでいただく機会を提供しています。

※さいたま市では、法令等（都市公園法やさいたま市都市公園条例等）により、植物の採取、動物の捕獲は禁止されています。当協会は、埼玉県生態系保護協会の協力を得て、生態系の保全に配慮しつつ、外来種の捕獲を目的として事業を行っています。



### 鴨川みずべの里

所在地：さいたま市西区大字水判土109-1

問合せ先：三橋総合公園

TEL: 048-623-0505 / FAX: 048-623-1313



# 別所沼公園 開設70周年!

(別所沼公園は令和3年9月に開設70年を迎えます)

## 別所沼のあゆみ

別所沼ができたのは、およそ100万年前、関東ローム層でも一番下の地層(沖積層)、大宮台地の浸食した谷から湧出した水が、低地に溜って出来たと考えられています。

昭和の初めに東京市州崎の小島長治郎氏が、名所としての遊覧地づくりに、別所沼一帯の土地を借り受け開

発に着手しました。沼を掘り、島を造り弁財天をまつり、沼の周囲に桜を植え、野球場、藤棚を設置し、昭和園と名付け、沼には屋形船が浮かび、鯉の養漁場もあり、賑わっていたとのこと。

現在は、市街地の中の貴重な公園として地域住民や近郊の家族連れの憩いの場として親しまれています。

昭和26年、旧浦和市内で初のボートが楽しめる公園としてオープン!  
珍しさから、乗船を待つ人たちが列をなすほどであり、最盛期には40隻もありました。



昭和36年



流れの風景  
(市報・平成7年7月号表紙掲載)



昭和37年(園内北側から撮影)



平成26年に水質浄化対策として、「かいぼり」と呼ばれる沼の水を抜いて干し上げる作業を実施しました。



公園も当初は、松と桜が主に植栽されていましたが、湿地のため成長せず、枯死していく状態でした。その後、湿地に強いメタセコイアやラクウショウの植栽により、現在のような緑豊かな公園となっています。

- 昭和元年12月 小島長治郎氏により別所沼掘削と弁天島造成
- 昭和26年9月8日 公園開設4.3ヘクタール
- 昭和28年4月17日 都市計画決定8.6ヘクタール
- 昭和31年3月1日 浦和市から埼玉県に移管(寄付)
- 昭和35年 掛けた女建立
- 昭和36年4月 長谷川かな女句碑建立
- 昭和48年7月1日 浦和公園事務所の設置

- 昭和52年3月22日 開設面積7.9ヘクタール(現在と同面積)
- 昭和55年10月2日 風の神建立(メキシコ州との姉妹提携記念)
- 昭和56年4月 別所沼会館オープン
- 昭和57年11月28日 神保光太郎詩碑建立
- 昭和61年7月12日 埼玉県原爆死没者慰霊碑建立
- 昭和62年3月 浦和公園事務所新築
- 平成13年5月 別所沼公園が県より市へ移譲され当協会が受託
- 平成16年11月 ヒアシンズハウス竣工
- 平成22年4月 鈴木幸輔歌碑建立
- 平成26年3月~4月 沼の「かいぼり」を実施



昭和35年



昭和60年



現在



年代不明



昭和55年(園内南側から撮影)



昔



今



建設前 平成7年



現在(平成16年11月6日竣工)

詩人・立原道造の未完の夢が、没後65年を経て実現されました。  
大きな窓が特徴的な空間には、立原氏の夢が凝縮されています。  
緑豊かな別所沼と併せてお楽しみください。  
※ボランティアによる開室日  
水・土・日曜日・祝日 10~15時



改修前



改修後

当協会では令和3年3月に、園内を散歩・ジョギングができる、1周約940mあるトリムコースの特に老朽した部分、約100mのゴムチップ舗装をしました。  
※園内案内図★部分



# ～公園緑地協会からのご案内～



とぴっくす

## 公園に設置されている自動販売機の収益の還元事業を紹介します!!

### 大崎公園 北側トイレ



リニューアル前



リニューアル後

### 別所公園・庚申公園 ベンチ



リニューアル前



リニューアル後

当協会は、公園に設置している自動販売機の収益を、日々公園を利用されている方々に還元することを目的とし、「トイレの便器洋式化・内装改修・照明器具のLED化」や「ベンチの座面交換」等のリニューアルを行い、公園を利用する際の快適性の向上を図っております。

令和2年度につきましては、「大崎公園（緑区）の北側トイレ」と「別所公園8基及び庚申公園11基（北区）のベンチ計19基」を対象としました。

## 公園内遊具の使用を再開しました

さいたま市内の公園において、点検の結果、ハザードレベル3（＝事故を発生させる恐れのある危険性のうち最も重い状態）の判定となり使用中止としていた遊具について、当協会は、点検技術者の資格を持つ職員と遊具メーカー等で要因を解消するための適切な修繕方法を考え、使用中止としていた776基の遊具のうち、当協会が担当する414基全ての修繕を行い、市民の皆さまへ使用を再開しました。

頭部胴体の挟み込みとなる開口部を丸形鋼材溶接



露出している基礎コンクリートをゴムチップ舗装



## 表彰

### みどりの功労賞



はるの夢くらぶ

「はるの夢くらぶ」が選ばれ、さいたま市より表彰されました。公園清掃・花壇の植栽等、日頃の活動に感謝いたします。

※活動場所 春野緑道・上の前公園

さいたま市内のみどりの保全や緑化推進に貢献された方に贈られる「みどりの功労賞」に、当協会より推薦させていただいた「はるの夢くらぶ」が選ばれ、さいたま市より表彰されました。公園清掃・花壇の植栽等、日頃の活動に感謝いたします。

### 2020年度ラジオ体操優良団体表彰



駒場ラジオ体操会

ラジオ体操優良団体等表彰は、毎年、ラジオ体操の普及奨励に寄与した功績の著しい団体や個人に表彰を行っています。このたび駒場運動公園で毎日早朝に活動されている「駒場ラジオ体操会」が全国から選出された9団体のひとつに選ばれ「主催三者」（かんぽ生命保険・NHK・NPO法人全国ラジオ体操連盟）より表彰されました。

ラジオ体操優良団体等表彰は、毎年、ラジオ体操の普及奨励に寄与した功績の著しい団体や個人に表彰を行っています。このたび駒場運動公園で毎日早朝に活動されている「駒場ラジオ体操会」が全国から選出された9団体のひとつに選ばれ「主催三者」（かんぽ生命保険・NHK・NPO法人全国ラジオ体操連盟）より表彰されました。

## ケータリングカー出店予定公園



- ・別所沼公園
- ・三橋総合公園
- ・大崎公園
- ・岩槻城址公園
- ・荒川彩湖公園
- ・きたまちしましま公園
- ・与野公園
- ・さいたま新都心公園

公園の利便性向上のため出店していますので、ぜひご利用ください。

今後、出店公園を増やしていく予定です。詳しい情報は、当協会HPをご覧ください。

※天候等により出店を取りやめる場合がございます



緑化のおすすめ

## 生け垣助成制度をご利用ください

公道に面して、新しく生け垣を設置される方を対象に、費用の一部を助成する制度です。

新築や外構のリフォームを計画するときには、ぜひ生け垣をご検討ください。

樹木の緑は気持ちを休める効果があるほか、災害時にはブロック塀のような倒壊による危険性が少ないことや、火災の延焼を防いだり、風を通して快適な生活環境をもたらすなどの効果があります。

※申請にあたり条件がございます。詳細は『公益財団法人さいたま市公園緑地協会事業グループ（TEL:048-836-5678 / FAX:048-836-5200）』までお問い合わせください。



## 寄附金募集のご案内

◎特定公益増進法人である当法人への寄附金は、税法上の優遇措置の対象となります。

公園緑地協会では目的別に定めた以下3種類の特定寄附金を募集しております。

多くのみなさまからのご支援・ご協力をお願いいたします。

### 緑の基金

さいたま市の将来にわたる緑化推進のための積立や、公園樹木の樹名板設置、緑化推進広報用に配布する花の種の購入など、緑化の普及・啓発事業を展開するための費用に充てられています。

### 公園文化創造寄金

公園を利用する子育て世代へのサポート、市民の皆さまの健康増進など、公益を目的とした教室・講座・イベント事業を開催するための費用に充てられています。

### 桜回廊寄附金

日本一となる「桜回廊」の実現に向け、ご寄付を原資として桜の植樹等を行ってまいりました。桜回廊をさらに充実させるとともに整備を行う費用に充てられます。

令和3年3月発行



公益財団法人  
さいたま市公園緑地協会

〒336-0021 さいたま市南区別所4-12-10

TEL: 048-836-5678

FAX: 048-836-5200



協会ホームページ

<https://www.sgp.or.jp>

さいたま公園ナビ

